



岩見沢東高校「特進クラス」について

特進クラスとは

東京大、京都大、北海道大をはじめとした、難関国公立大学や難関私立大学、医学部医学科などの難関学部進学を目指す選抜クラスです。

導入の目的

学力、学習意欲の高い生徒に対して高いレベルの指導を手厚く行い、進路実現に向けた体制の一層の充実を図るため。

また、高い意識と学力をもった生徒同士が互いに刺激し合い、より高い意識で学習に臨む環境を用意するため。

特進クラスを希望してほしい生徒

1. 高い志をもち、進路実現に向けて堅実に努力を重ねる生徒

- ・進路実現に向けて懸命に努力する生徒
- ・主体的に学習に取り組む生徒
- ・現状に満足することなく、更に高みを目指す生徒

2. 何事にも主体的に取り組み、他の生徒と協働できる生徒

- ・学習面はもちろんのこと、学校行事や部活動等に積極的に取り組む生徒
- ・他の生徒とともに支え合い切磋琢磨して、自身の向上を目指す生徒

特進クラスの特長

・特進クラスの編成について 〈編成はどうなりますか？〉

これまで通り、全日制普通科（定員200名）として選抜を実施し、合格発表後、希望により編成します。1クラスのみ編成し、原則3年間所属します。希望が多い場合は、入学者選抜学力検査の結果をもとに選抜します。

・教育課程について 〈授業はどうなりますか？〉



教育課程（時間割）は、他のクラスと同一とする予定ですが、発展的な授業を行います。また、特進クラスにおいては、習得・活用・探究という学習プロセスの中で、課題発見・解決を念頭においた深い学びを提供します。

・部活動について 〈部活は入れますか？〉

入部できる部活動については、制限はありません。ただし、放課後に進路実現に向けた講習や講話等が設定される日があります。

主な合格難関大学（最近5カ年）

京都大、一橋大、大阪大、東北大、神戸大、北海道大、東京外語大、筑波大、横浜国立大、国際教養大、千葉大、札幌医科大医学部、早稲田大、慶應義塾大、上智大、明治大、中央大、法政大、立教大、青山学院大、立命館大、同志社大ほか多数合格

※進路の詳細につきましては本校HPをご覧ください ⇒

